

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

令和3年4月13日

事業所名 音楽療育おとゆいキッズ

保護者等数(児童数)16名 回収数11名 割合69%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	91%	9%	0%	0%		プログラム内容を工夫したり、部屋を分散する等過密にならないように工夫しています
	2 職員の配置数や専門性は適切である	91%	0%	0%	9%		子どもの利用人数に対し職員は多い目に配置しています
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	82%	9%	0%	9%		子どもの特性に応じて、構造化を図ったり、情報伝達の方法を工夫をしています
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%	0%	0%		活動前後の消毒、年齢に合わせた空間づくりをして心地よく過ごせるように配慮しています
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	100%	0%	0%	0%	こちらの要望を上手くみ取って下さり、わかりやすい支援計画を立てていただきました。	ニーズに添った支援計画づくりのために、チームで作成してまいります。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	82%	9%	9%	0%		ガイドラインに添って支援に必要な項目を選択し、かつ具体的に支援内容を設定しています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%	0%	0%		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	82%	0%	0%	18%	音楽活動のほかにも大縄跳びなど身体を使った遊びをして下さっている。	心身の成長に合わせて固定化しないように工夫しています。今後も創意工夫してまいります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	10%	10%	30%	50%	まだ数回しか通っていないのでわかりません。	保育所、幼稚園との交流は現在行っていません。障がいのない子どもと活動する機会は作っていききたいと思います。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	100%	0%	0%	0%		
適切な 支援の 提供	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	100%	0%	0%	0%		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	9%	36%	18%	36%	様子を細かく伝えてくださる。	ペアレント・トレーニングは令和3年度から実施する予定です
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	73%	27%	0%	0%		成長している様子や、困ったことや分からない事があった時は、保護者に聞いて共通理解を図る努力をしています。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	45%	9%	9%	36%		モニタリング時や個別支援計画の見直しの時など定期的に行っています
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	18%	0%	18%	64%	コロナが落ち着いたら開催して欲しい。	父母の会は令和3年度は開催する予定です。
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	73%	9%	0%	18%		相談の申し入れがあった場合は、児童発達管理責任者が対応しています

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	82%	9%	0%	9%		お電話、LINE等で情報をお知らせするようにしています
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	100%	0%	0%	0%	通信楽しみにしています。	月1回の通信紙のほか、ホームページ、SNSで活動の様子を発信しています。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	100%	0%	0%	0%		個人情報の取り扱いは十分配慮していますが、SNS発信時は特に気を付けています。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	36%	0%	0%	64%		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定しており、ホームページからも発信していますので、保護者に掲載していることを周知していきます。訓練は職員間で年1回行っています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	27%	0%	0%	73%		自衛消防訓練を年2回行っています
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	91%	9%	0%	0%	はじめは緊張していたが、すぐに楽しいと通所を楽しみにしている。支援者の方々が温かく迎えてくださって本人も安心している。	通所を楽しみにして下さっているため、継続して創意工夫していきます
	23	事業所の支援に満足している	100%	0%	0%	0%	絵手紙など家ではなかなかしない取り組みをしてもらえてうれしいです。	引き続き喜んでいただけるような支援をしていきます

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

令和3年4月13日

公表:令和 3年 4月 13日

事業所名 音楽療育おとゆいキッズ

保護者等数(児童数)31名 回収数19名 割合61%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	89%	11%	0%	0%		プログラム内容を工夫したり、部屋を分散する等過密にならないように工夫しています
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	95%	0%	0%	5%	職員全員の顔写真付きの名前を書いたプリントが欲しいです。	職員全員の紹介記事を保護者に配布しました。子どもの利用人数に対し職員は多い目に配置しています
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	47%	21%	0%	32%		都度、気づいた時点で迅速に対応し、可能な限り工夫しています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	95%	0%	0%	5%		職員間で情報を共有しながら、記録を元に分析して、支援計画を作成しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	89%	0%	5%	5%		子どもの特性、曜日、休校日等、固定化しないよう工夫しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	21%	21%	16%	42%		児童クラブとの交流はありませんが、障がいの無い子どもとの交流の機会は作っていきたいです。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	89%	5%	0%	5%		見学时、契約時に丁寧にご説明しています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	89%	11%	0%	0%		モニタリングの時期ほか、情報共有したい事案がある時は相談させて頂いています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	74%	11%	11%	5%		ご要望があった場合に都度させて頂いています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	26%	21%	11%	42%		コロナ禍が落ちついたら積極的に行っていきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	74%	0%	0%	26%		苦情があった場合は、速やかに対応をしています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	95%	0%	0%	5%		個別にLINE、電話、お手紙などで行っています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	95%	0%	0%	5%		1カ月に1回の通信紙発行と、ホームページ、SNSで情報発信をしています。
14 個人情報に十分注意しているか	89%	0%	0%	11%		ホームページ、SNSなど公になる場では特に注意しています。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	74%	0%	0%	26%		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定している。保護者にホームページに掲載している旨を
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	63%	0%	0%	37%		年に2回自衛消防訓練を行っています。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	95%	5%	0%	0%		子ども同士で遊べるようにしていきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	95%	5%	0%	0%		子ども達が成長できるような支援を続けていきます。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。